

第30期事業報告

〔 自 2018年4月1日 〕
〔 至 2019年3月31日 〕

株式会社NHKエデュケーショナル

I 会社の現況に関する事項

1. 事業の経過及びその成果

(1) 当社を取りまく環境と成果

「NHKエデュケーショナル 2018～2020 年度 中期経営ビジョン」の初年度となる30期は、「いつでも どこでも だれでも“学びたい”に応えます」という経営の基本方針のもと、全社をあげて業務に取り組んできました。

30期の業績は、前期と比較すると「減収・減益」となりました。売上高は、NHK関係業務が、前期比89百万円減の208億16百万円となりました。定時番組でおよそ1億円の増加、特集番組でおよそ2億円の減少です。通年の定時番組では「又吉直樹のへウレーカ!」「偉人たちの健康診断」等の新規受託がありましたが、特集番組等の減少により減収となりました。自主事業は、前期比24百万円減の50億47百万円。「デザインあ展」によるイベント収入の増加はありましたが、DVD卸販売の減少等で減収となりました。

NHK関係業務では、子ども幼児、学校教育、語学、美術、教養、趣味実用、科学健康などのジャンルを中心におよそ1万本の番組を制作しました。教育コンテンツ制作という当社の専門性を生かし、乳幼児から高齢者まで、あらゆる世代に向けた多様な番組を生み出すと同時に、時代のニーズを先取りする番組の開発に力を注ぎました。

自主事業では、「デジタル関連事業」と「イベント事業」を主な柱に据え、NHKの放送番組で培われたさまざまなノウハウを社会に還元し、各種コンテンツの制作・販売、イベントの企画・運営、メディアミックスなど、多角的に展開してきました。

そして、教育コンテンツ制作における専門性の保持・継承・発展に積極的に取り組むとともに、将来を見据えて優秀な人材を確保し、“学び”に携わる企業としてモラルと志を常に高く維持できる組織・体制の強化に取り組みました。

また、常勤監査役によるガバナンスの徹底を引き続き進め、内部監査部による各部の業務プロセスおよび全社的な内部統制の整備・運用状況についての監査を深化させるなど、内部統制の強化とコンプライアンスの徹底を進めました。

(2) 損益の状況

当期の売上高は、258億64百万円となり、前期比0.4%減、1億14百万円の減収となりました。

売上原価は、237億17百万円となり、前期比0.4%増、84百万円の増となりました。販売費及び一般管理費は、12億48百万円でした。

損益については、営業利益8億98百万円、前期比28.3%減、3億54百万円の減益。営業外損益を加えた経常利益は、10億円で、前期比28.8%減、4億4百万円の減益となり、これに特別損益及び法人税等を加減した当期純利益は、6億51百万円、前期比28.7%減、2億62百万円の減益となりました。

(3) 事業別の概況

【事業別売上高】

(単位:百万円)

区 分	第30期 (2018.4.1~2019.3.31)		第29期 (2017.4.1~2018.3.31)		増 減		
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率	
NHK関係業務	20,816	80.5%	20,905	80.5%	▲89	▲0.4%	
自 主 事 業	5,047	19.5%	5,072	19.5%	▲24	▲0.5%	
内 訳	コンテンツ制作	762	3.0%	936	3.6%	▲174	▲18.6%
	イベント実施	2,026	7.8%	1,782	6.9%	243	13.7%
	印税・権料ほか	964	3.7%	997	3.8%	▲32	▲3.3%
	放大型受託事業	630	2.4%	643	2.5%	▲13	▲2.0%
	デジタル関連	663	2.6%	711	2.7%	▲48	▲6.8%
計	25,864	100.0%	25,978	100.0%	▲114	▲0.4%	

※金額については、単位未満を切り捨てて表示。

【NHK関係業務】

当社は、NHKの番組制作関連会社として、NHKからの受託業務である「美術・教養」「趣味・実用」「科学・健康」「教育」「語学」「子ども幼児」など幅広い分野にわたる教育・教養番組を、高い品質を保ちながら、専門性と創造性を発揮して効率的に制作しました。

2018年度の制作本数は、定時番組と特集番組を合わせて、10,029本(前年比908本減)です。このうち特集番組は790本でした。

＜定時・特集番組＞

○美術・教養分野

定時番組では、Eテレ「先人たちの底力 知恵泉」「やまと尼寺精進日記」BSP「偉人たちの健康診断」が、安定した視聴率でリーチの向上に貢献。特集番組では、女優・沢村貞子が毎日続けた「献立日記」をもとに、フードスタイリスト・飯島奈美さんが料理を作るEテレ「365日の献立日記」が好評で、新年度の定時番組となり、話題のフォークデュオ・ホネボーンが各地を訪ね、働く人たちの思いを歌にするBSP「骨の髄まで歌います」も、シリーズとして継続することになりました。

4K・8K（スーパーハイビジョン）番組の制作も積極的に進めました。8Kでは、開局日に放送した「エッフェル塔 日本の光をまとう」、伝統の秘儀も撮影した「京都の大宇宙 東寺」、継続プロジェクトの「ルーブル美術館 美の殿堂の500年」では、シリーズ第1集と第2集が完成しました。また、2017年度制作の「8Kテクネ」を展覧会「ART of 8K」に展開し、東京で6,523人、福岡で5,297人を動員するなど、8Kの普及に貢献。2019年度も「国宝」「オルセー美術館」などの制作を予定しています。

4Kでは、全編ドローンカメラ撮影のドラマ「女川 いのちの坂道」（BSP・BS4K）を制作するなど、新しいスタイルの番組に果敢に挑戦しました。

○趣味・実用分野

放送61年目となる「きょうの料理」では、新企画「つくろう！にっぽんの味」で、ネットアンケートも活用して新しい郷土料理を提案。「趣味の園芸」では「バラと暮らす12か月」など、新基軸の内容をお届けしました。

「あさいち」では、リニューアルした「クイズとくもり」「みんな！ゴハンだよ」が好評で、「プレミアムトーク」「特選！エンタ」など人気コーナーも継続して制作しました。2年目の「ごごナマ」知っつく！らいふでは、番組連動で生活情報を提供するHP「NHKらいふ」の利用者数が増加。「サラメシ」は、幅広い世代に見られ、視聴者からの投稿も数多く寄せられました。

Eテレの新番組「又吉直樹のへウレーカ！」は、謎解きの面白さと最新科学に触れられる内容で、若い層にも見られています。BSPでは「極上！スイーツマジック」が定時化され、特集番組「違いのわかる夜 どっぷりチョコ

レート」も制作。また、長時間生放送の特集では、総合「お取り寄せ不可！？列島縦断 宝メシグランプリ」、BSP「家族になろうよ」を制作しました。

4Kでは、浮世絵に江戸のリアルな暮らしぶりを見る「浮世絵 EDO-LIFE」と、その特別版「東海道五十三次」や「福袋」を制作し好評を得ています。

○科学・健康分野

本放送開始にあわせて4K・8K番組の制作を進め、4Kでは、宇宙番組「コズミックフロント☆NEXT」を6本、子ども向け医学番組「バビブベボディ」13本を制作。8Kでは、国際宇宙ステーションで撮影された映像で、特集「8Kアースウォッチャー～ブルーアース～」を制作し、青い地球の映像が8Kならではの評価され、第2弾も制作中です。

番組の国際展開・多言語化も推進。「きょうの健康」では、英語版「Ask the Doctor」を12本、中国語版「名医專訪」を8本制作しました。日本の優れた防災技術や取り組みを紹介する「BOSAI:An Educational journey」では、英語での国際放送に加え、中国語、インドネシア語など6か国語のクリップ映像など20本を、NHKワールドJAPANのウェブサイトから世界に発信しました。

若年層向けの番組「スイエンサー」や「なりきり！むーにゃん生きもの学園」では、放送や公開収録、サイエンススタジアムなどのイベントを通じて、子どもたちに科学の面白さを伝えました。

○教育分野

新番組では、「ふしぎエンドレス」(小学生向け理科)、「アクティブ10公民」(中高生向け社会科)を制作。従来の知識重視型ではない、次期指導要領に対応した構成や演出が、学校現場で高く評価されました。また、趣味やスポーツなど一つのことに熱中する若者を紹介する番組「沼にハマってきいてみた」を新たに制作し、10代視聴者から高い支持を得ました。

高校講座では、学ぶ意欲を駆り立てる演出や仕組みを追求しました。「生物基礎」では、専門家が「遺伝子」や「光合成」など自らの研究内容を紹介しながら、その分野の魅力についても語るスタイルに挑戦。また、2019年度から実施される「総合的な探究の時間」に対応する番組を開発し、通信制だけでなく全日制・定時制の教師からも注目を集めました。さらに、「高校講座」

を活用したい教師に対し、学校単位で「活用講座」を実施するなど、普及促進に努めました。

特集では、去年に続いて「ウワサの保護者会スペシャル」を制作。「# 8月31日の夜に」キャンペーンとも連動して、「不登校」や「多様な学び」について取り上げ、多くの反響が寄せられました。

○語学分野

新番組では、Eテレで、短くて易しいフレーズでおもてなしの表現を身につける「おもてなしの基礎英語」と、SNSで話題のトピックについて世界への発信をめざす「世界へ発信！SNS英語術」を、ラジオでは、小学校の英語教科化を見据えた「基礎英語0（ゼロ）」を制作しました。また、「ラジオ英会話」の講師に、人気の大西泰斗氏を起用。番組テキストの発行部数が年間264万部に急増するなど、大好評を博しました。

ヨーロッパ言語では、著名人が現地を旅しながら言葉に取り組むスタイルが好評の「旅するユーロ」3rdシーズンを制作。アジア言語では、ラジオで昨年度の「おもてなしの中国語」に続き「おもてなしのハングル」を放送しました。

国際放送の「Japanology Plus」では、小笠原諸島返還50年や潜伏キリシタン関連の世界文化遺産登録にあわせて特番を制作。現地の風景をタイムラプスという手法で撮影したり、8Kのミニ番組も作りました。

○子ども幼児分野

「いないいないばあっ！」「おかあさんといっしょ」「みいつけた！」の3番組を核に、「にほんごであそぼ」「ゴー！ゴー！キッチン戦隊クックルン」などデイリー番組と、「ピタゴラスイッチ」「デザインあ」「ノージーのひらめき工房」「ミミクリーズ」のウィークリー番組に加え、歴史ある番組を大幅にリニューアルした「ニャンちゅう！宇宙！放送チュー！」、人気番組のスピノフ「コレナンデ サンデー」を開始しました。2年目となったアプリ連動番組「オトッペ」は、月間ユーザーがNHK4位、ダウンロード数も累計140万超と、新時代の幼児向けコンテンツとして定着しました。

「にほんごであそぼ」では、復興支援、地域支援として続けてきたコンサートの集大成として、「にほんごであそぼスペシャルコンサート in 出雲〜に

っぽんづくし～」を開催。伝統芸能が一堂に会して日本文化の豊かな多様性を伝える内容が評価され、2020 文化プログラムとしても公認されました。

特集では、大好評の展覧会「デザインあ展」の東京開催と並行して「デザインあ メイキングスペシャル」を放送。また、開発番組として「マチスコープ」の第 2 弾を制作しました。「いないいないばあっ!」「おかあさんといっしょファミリーコンサート」「大人のてれび絵本 いわさきちひろの世界」等では、2K4K 一体制作が定着しています。

○番組の主な受賞歴

☆プリ・ジュネス 2018

- ・6 歳以下フィクション部門 最優秀賞
「ピタゴラスイッチ ビーだま・ビーすけの大冒険スペシャル！
～黒玉軍に気をつけろ～」
- ・短編部門 3 位
「FACES」

☆ワールド・メディア・フェスティバル 2018

- ・ドキュメンタリー部門：文化カテゴリー
インターメディア・グローブ銀賞（カテゴリー2 位）
「NHKスペシャル 祇園 女たちの物語～お茶屋・8 代目女将～」

☆優良放送番組推進会議

- ・BS ドキュメンタリー番組部門 第 1 位
「アナザーストーリーズ 運命の分岐点
発見！ナチス略奪絵画 執念のスクープの舞台裏」

☆第 55 回ギャラクシー賞

- ・テレビ部門 優秀賞
「100 分 de メディア論」
- ・テレビ部門 奨励賞
「たけし誕生～オイラの師匠と浅草～」

☆第 34 回 ATP 賞

- ・情報・バラエティ部門 最優秀賞
「いきものがかり水野良樹の阿久悠をめぐる対話」
- ・情報・バラエティ部門 優秀賞
「ブレイブ 勇敢なる者 硬骨エンジニア」

- ・ドキュメンタリー部門 優秀賞
「BS1スペシャル 福島タイムラプス 震災7年目の映像詩」
- ・優秀新人賞
飯塚淳ディレクター「ETV特集 アイ アム ア ライブラリアン
～多国籍タウン大久保～」

＜ホームページ、データ放送、ハイブリッドキャスト制作等＞

NHKの個別の番組について内容を補完するサイトのほか、Eテレ全体のポータルサイトや、語学、子ども、趣味実用、健康、福祉など、カテゴリー別のポータルサイトも制作しました。

「Eテレ お願い！編集長」サイトでは、視聴者からリクエストの多い番組を再放送するという番組連動の試みを継続し、好評を得ました。

生活情報のコンテンツを発信するポータルサイト「NHKらいふ」では、料理・ファッション・園芸・住まいなど多彩なジャンルで動画や記事を紹介しました。

医療・健康情報ポータルサイト「NHK健康チャンネル」では、番組連携を強化し、「きょうの健康」や「チョイス」に加え、ニュースや「NHKスペシャル」からの情報も集約し、訪問者数が飛躍的に伸びました。また、はやぶさ2の小惑星へのタッチダウンにあわせて、NHKウェブサイト「!SPACE」を立ち上げ、世界初のデータ生中継を行いました。

「NHKゴガク」では、アプリの振り返り学習機能を充実させ、番組の音声ストリームと連携させるなど「学び」の要素をさらに強化し、ダウンロード数は130万を超えました。

また、Eテレ朝の幼児ゾーンでは、登校前の子どもがデータ放送を楽しみ、学校でも話題にできるようなコンテンツを、「にほんごであそぼ」「シャキーン！」など5つの定時番組で提供しました。

＜日本賞＞

NHKが主催する教育コンテンツの国際コンクール「日本賞」。30期も前期に引き続き、審査コーディネート、デジタル広報、関連イベント運営などさまざまな業務を受託し、教育コンテンツ制作の知見をベースに、NHKへの国際的信頼を高めることに貢献しました。

以上、これらNHK関係業務の売上高は、過去最高となった前期に次ぐ 208 億 16 百万円で、前期比 89 百万円（0.4%）の減収となりました。

【自主事業】

NHKグループにおける教育コンテンツ制作集団としての専門性や企画力を最大限に活用し、教育コンテンツを放送以外のメディアや事業を通して、広く社会に還元するための良質かつ多角的な事業展開を行いました。

2018 年度は、前年度に引き続き「イベント事業の拡充」と「デジタル関連事業の強化」を増収の柱に据え、さらには国際展開事業や 4K・8K など新規事業にも積極的に挑戦しました。

各部の特色や強みを発揮し、他の関連団体との連携強化も一層進めたことで、事業計画の売上高 45 億 50 百万円を大幅に上回ることができました。

① コンテンツ制作・販売事業

ア. 市販DVD関連

市販DVDは、主力分野の子ども幼児で、「おかあさんといっしょ最新ソングブック」や、「いないいないばあっ！」の企画商品「アニメいっぱい！」などが好調でしたが、一方で、前年度に異例の大ヒットとなった「おかあさんといっしょ」お兄さん卒業企画のような商品がなかったため、社全体の売上は、前年度比では 24% のマイナスとなりました。

それ以外の分野では、「趣味どきっ！はじめようスマホ」を発売しました。

イ. その他のコンテンツの受注制作

美術館などで上映される展示映像制作は、Eテレ「日曜美術館」の番組制作ノウハウを生かした高いクオリティが好評で、全国各地の美術館や博物館などからさまざまな映像の制作を受注しています。

また、4K など超高精細映像も、南禅寺の展示映像や、宇宙をテーマにしたアミューズメント施設でのプラネタリウム映像などを制作しました。

この他、さいたま市が市内の全公立小学校に配布する独自英語映像教材を受注するなど、教育を目的とする映像の制作も積極的に行いました。

国際展開では、中国・ベトナムに続き、ミャンマーでも「いないいないば

あっ！」現地オリジナル版の制作を支援。2019年度の放送開始をめざし準備を進めました。

これらコンテンツ制作・販売事業の売上高は7億62百万円で、前期売上高と比較しますと、1億74百万円（18.6%）の減収となりました。

② イベント企画・実施事業

幼児向けのアリーナイベントは、夏の「おかあさんといっしょ スペシャルステージ」（さいたま・大阪）と冬の「ワンワンといっしょ！夢のキャラクター大集合」（大阪・横浜）を合わせて8日間24公演に及び、23万人を超える家族連れに楽しんでいただきました。

「デザインあ展」を3月から5月に富山県美術館で、7月から10月には東京の日本科学未来館で開催しました。入場者数は、富山では11万人以上、東京では45万人以上の大盛況となり、子どもや若者から大人、高齢者まで幅広い層に番組の魅力やデザインの奥深さを伝えました。

「第18回東京国際キルトフェスティバル」は、21万人を超えるキルトファンで熱気に包まれました。また4月には「スプリングマーケット2018」を関連イベントとして開催しました。

新規では、「極上！スイーツマジック展」や、「おかあさんといっしょスペシャルステージ4K映像」上映イベントを実施。また、「趣味の園芸フェア」を初めて海外（台湾・台中市）で開催しました。

その他、健康や教育関連のフォーラム、「びじゅチューン！」のミニイベント、遊びと運動を組み合わせた「遊育（あそいく）イベント」など、当社の専門性を生かした多彩なイベントを展開しました。

これらイベント事業の売上高は、20億26百万円で、前期の売上高と比較しますと、2億43百万円（13.7%）の増収となりました。

③ 印税・権利事業、国内共同制作

キャラクター関連では、「いないいないばあっ！」のおむつへの提供をはじめ、「おかあさんといっしょ」「びじゅチューン！」などでさまざまな商品が販売されました。

書籍では、「きょうの料理」「きょうの健康」「趣味の園芸」などの定番に加

え、「100分de名著」「趣味どきっ!」「又吉直樹のへウレーカ!」などの人気番組の書籍化が相次ぎました。

国内共同制作では、「キャラとおたまじゃくし島」「オトッペ」を制作しました。

これら印税・権利事業、国内共同制作の売上高は、9億64百万円で、前期の売上高と比較しますと、32百万円(3.3%)の減収となりました。

④ 放送大学学園等受託事業

放送大学学園からの受託業務については、「授業番組」32科目472本(部分改訂7本を含む)を制作しました。このほか、「特別講義」3本、「授業科目案内」32本、「広報番組」1本、そして10月から放送を開始した新チャンネルBSキャンパスexの生涯学習支援番組「放送大学アーカイブス・知の扉」52本、「16番目の授業」5本、「特集番組」12本を受託しました。

放送大学学園等受託事業の売上高は、6億30百万円で、前期の売上高と比較しますと、13百万円(2.0%)の減収となりました。

⑤ デジタル関連事業

8K画質の静止画を自在に操作しながら、付加情報とともに参照できる「8Kコンテンツビューアー」では、国宝の「聖徳太子絵伝」を撮影し、11月に東京国立博物館で展示し、高精細の8K画像の魅力を広く伝えました。今後は、ほかの美術館や博物館への展開をはじめ、医療分野への応用も見据えて開発を進めていきます。

「NEDデジタル基盤」を利用したビジネス展開は、運用7年目に入りました。動画や音声などの素材を蓄積し教材等に組み込んで提供する事業のベースとなるもので、動画配信や認証サービスに加え、料理レシピのAPIデータ提供など新しいタイプの事業に役立っています。

その一つ、「英語教材作成支援システム(基礎英語LEAD)」は、学校現場や教育委員会への訪問営業が実を結び、全国の302校で利用されており、販路を広げる努力を続けています。料理レシピを提供する事業も、アプリや大学研究室など様々な広がりを見せています。

この他、新学習指導要領に対応した教師向けのプログラミング指導用教材の制作も請け負いました。

5月には、IT教育分野では日本最大の展示会「第9回教育ITソリューションEXPO」に出展、さまざまな展開ビジネスのモデルをPRし、パートナーの獲得に努めました。

デジタル関連事業の売上高は、6億63百万円で、前期の売上高と比較しますと、48百万円(6.8%)の減収となりました。

以上、各事業を総合した自主事業の売上高は、50億47百万円となり、前期と比較しますと、24百万円(0.5%)の減収となりました。

2. 設備投資の状況

当期の設備投資総額は2億32百万円で、内容は以下のとおりです。

(単位：百万円)

資産の種類	取得価額	備考
有形固定資産・建物	0	内装工事(建物附属設備)
有形固定資産・工具器具備品	89 53	原盤制作 着ぐるみ制作、サーバーほか
(有形固定資産 計)	(143)	
無形固定資産・ソフトウェア	69	社内システム機能追加ほか
無形固定資産・番組利用権	18	番組ビデオグラム化権
(無形固定資産 計)	(88)	
(有形・無形固定資産 計)	(232)	

※金額については、単位未満を切り捨てて表示。

3. 資金調達の状況

前記の設備投資の資金は、自己資金で充当しています。

4. 対処すべき課題

2019年度は、「NHKエデュケーショナル 2018～2020年度 中期経営ビジョン」の2年目にあたります。「いつでも どこでも だれでも“学びたい”に応えます」という不変の経営方針のもと、「あらゆる人々に、より身近で信頼される多彩なコンテンツを制作します」「スーパーハイビジョンの活用・展開を追求します」「『デジタル社会』における“新しい学び”を支援します」「番組に関連する事業

展開を積極的に進めます」「創造性豊かで信頼される企業をめざします」という5つの柱を、事業の主軸に据えます。

NHK関係業務では、「2019年度国内・国際放送番組編集の基本計画」に沿って、教育分野における当社の高い専門性を生かし、あらゆる年齢層の教育・教養・生活・福祉に資するコンテンツを開発・制作します。インターネットも活用し、視聴者が参加・体験できる番組や、暮らしに役立つサービスの提供に積極的に取り組みます。来年に迫った東京オリンピック・パラリンピックについては、関連番組やデジタルコンテンツの制作に加え、ユニバーサル放送実施の準備を進めます。2年目を迎えるBS4K・BS8Kでは、超高精細の映像と迫力ある音響を生かした番組を届けます。

自主事業では、当社のドメインを基本に、将来を見据えた事業の開発・充実に努めます。多様化し拡大するデジタルコンテンツへの需要に着実に応え、未来につながるノウハウの蓄積を進めます。また、主要な柱として成長したイベント事業のさらなる展開に努めます。NHKや他の関連団体とも連携し、クリップ映像・教材の提供や番組の販売などの国際展開に貢献するとともに、4K・8K技術を活用した事業にも積極的に取り組みます。

そして、当社の業務に携わるすべての人の健康を最優先に考え、多様な人材がいきいきと活躍できる、より創造的で効率的な組織に向けて、引き続き「働き方改革」を推進。改正労働基準法に則った、「新しいルールを守った上での新しい働き方の実現」に全力で取り組んでいきます。

5. 財産及び損益の状況の推移

項 目	第27期 (2015年度)	第28期 (2016年度)	第29期 (2017年度)	第30期 〔当期〕 (2018年度)
売 上 高 (百万円)	23,571	24,471	25,978	25,864
経 常 利 益 (百万円)	962	973	1,404	1,000
当 期 純 利 益 (百万円)	623	632	914	651
1株当たり当期純利益 (千円)	311	316	457	325
総 資 産 (百万円)	10,411	9,752	10,958	10,780
純 資 産 (百万円)	6,495	5,789	6,402	6,501
1株当たり純資産 (千円)	3,247	2,894	3,201	3,250

※金額については、単位未満を切り捨てて表示。

6. 重要な親会社の状況

(1) 親会社との関係

当社の親会社は、日本放送協会であり、当社の株式 1,340 株（出資比率 67.0%）を保有しています。

当社は、同協会の委託による放送番組の制作、これらに関連する業務、同協会が制作した番組の利用権の購入などを行っています。

(2) 親会社との間の取引に関する事項

当社は同協会との取引については、当社及び株主の利益を損なうことがないよう、同協会が定める「業務委託基準」に則り、「社会的に公正かつ妥当な」金額で実施しています。当社取締役会は、これらの取引が当社の利益を害するものではないと判断しています。

7. 主要な事業内容

- (1) 放送番組等の企画、制作、購入
- (2) ホームページ作成等デジタル関連業務
- (3) 幅広い世代を対象にした教育、教養コンテンツ制作・販売
- (4) イベント・シンポジウム等の企画・実施
- (5) 各種権利ビジネスや編集・出版関連業務
- (6) 放送大学関連番組の制作

なお、事業の主体を占めるNHK関係業務及び自主事業の主要なものは、次のとおりです。

【NHK関係業務】

	主 な 受 託 番 組 な ど
総合テレビ	<p>○プロフェッショナル 仕事の流儀 ○探検バクモン</p> <p>○日本人のおなまえっ！</p> <p>○あさいち ※プレミアムトーク、特選！エンタ、みんな！ゴハンだよ、クイズとくもり、わがままホビー、グリーンスタイル他</p> <p>○ごごナマ2時台「知っトク！らいふ」 ○サラメシ</p> <p>○先どり きょうの健康</p> <p>○クローズアップ現代+「ノーベル賞 偉業を生んだ本庶哲学」</p> <p>○きじまりゅうたの小腹がすきました！</p> <p>○きじまりゅうたの小腹すいてませんか？</p> <p>○パワフル家族に福きたる ～平野レミの早わざレシピ～</p> <p>○明日へ つなげよう 千原ジュニアがゆく 福島編 聞いてっておもしろー話</p> <p>○極鬼ザ・チェイスタグ ～逃げ足NO.1は誰だ！～</p> <p>○天空のスペクタクル ～オーロラ・四季の絶景～</p> <p>○もう1人の私に会いたい！ ○いだてんが駆け抜けた時代</p> <p>○サラメシスペシャル ○就活応援TV ○全問リアル 就活Q</p> <p>○お取り寄せ不可！？ 列島縦断 宝メシグランプリ</p> <p>○ちょいドラ ○持論独論</p>
Eテレ	<p>○先人たちの底力 知恵泉 ○ふるカフェ系 ハルさんの休日</p> <p>○日曜美術館 ○びじゅチューン！ ○テクネ 映像の教室</p> <p>○やまと尼寺精進日記 ○やまと尼寺献立帳</p> <p>○100分de名著 ○SWITCHインタビュー 達人達</p> <p>○ハートネットTV ○NHK短歌 ○NHK俳句</p> <p>○#ジューダイ ○みんなの2020 バンバンジャパーン</p> <p>○あしたも晴れ！人生レシピ ○又吉直樹のへウレーカ！</p> <p>○趣味どきっ！ ○まる得マガジン</p> <p>○グレーテルのかまど ○Eテレ0655/2355 ○ごちそうぐDJ</p> <p>○きょうの料理 ○生放送 COOK9 ○きょうの料理ビギナーズ</p> <p>○趣味の園芸 ○趣味の園芸 やさいの時間</p> <p>○趣味の園芸 京も一日陽だまり屋</p> <p>○すてきにハンドメイド ○ガールズクラフト</p> <p>○将棋/囲碁フォーカス ○NHK杯テレビ将棋/囲碁トーナメント</p> <p>○きょうの健康 ○チョイス@病気になったとき</p> <p>○すイエんサー ○なりきり！むーにゃん生きもの学園</p> <p>○沼にハマってきいてみた ○ウワサの保護者会スペシャル</p> <p>○アクティブ10公民 ○ふしぎエンドレス ○カガクノミカタ</p> <p>○NHK高校講座</p> <p>○世界へ発信！SNS英語術 ○おもてなしの基礎英語</p> <p>○基礎英語0～世界エイゴミッション～ ○エイエイGO！</p> <p>○ボキャブラライダー on TV ○エイゴビート</p> <p>○旅するイタリア語・ドイツ語・フランス語・スペイン語</p> <p>○テレビでハングル講座・中国語・アラビア語 ○ロシアゴスキー</p> <p>○レイチェルのキッチンノート ロンドン メルボルン編</p> <p>○レイチェルのキッチンノート in TOKYO</p> <p>○ワタシの見たニッポン～第59回外国人による日本語弁論大会～</p> <p>○いないいないばあっ！ ○ワンワンわんだーらんど</p> <p>○おかあさんといっしょ ○みいつけた！ ○みいつけた！さん</p>

Eテレ	<p>○コレナンデ商会 ○コレナンデサンデー ○ミミクリーズ ○ゴー！ゴー！キッチン戦隊クックルン ○お願い！編集長 ○すくすく子育て ○まいにちスクスク ○ニャンちゅう！宇宙！放送チュー！ ○ノージーのひらめき工房 ○オトッペ *国内共同制作 ○シャキーン！ ○てれび絵本 ○ピタゴラスイッチ ○デザインあ ○ビットワールド ○にほんごであそぼ ○えいごであそぼ with Orton ○なつやすみ 博物館で“にっぽん”びじゅチューン！ ○100分 de 名著スペシャル～石ノ森章太郎～ ○100分 de 名著スペシャル～夏休みスペシャル for ティーンズ～ ○落語ディーパー！ ○うたテクネ ○コングラ CGの教室 ○震災を詠む 2018 ○ひとり～瀬戸内寂聴の俳句と人生～ ○E T V特集・ドヤ街と詩人とおっちゃんたち ～釜ヶ崎芸術大学の日々～ ・わたしは誰 我是誰～中国残留邦人3世の問いかけ～ ○みずつちいろ 挟土秀平が迫る“美の風土” ○バビブベボディ ※国際共同制作 ○未来塾 I N 公開復興サポート ○いじめ撲滅国際キャンペーン F A C E S ○決定！すくすくアイデア大賞 2018 ○おかあさんといっしょファミリーコンサート ○正月3番組特番（おかあさん、みいつけた！、にほんご） ○にほんごであそぼスペシャルコンサート in 出雲 ○デザインあ メイキングスペシャル ○ビーだま・ビーすけの大冒険スペシャル～完結編～ ○大人のてれび絵本 いわさきちひろの世界</p>
BS1	<p>○奇跡のレッスン ○世界はTokyoをめざす ○BS1スペシャル ・あの日からの贈り物～横浜×PL学園“延長17回”から20年 ・ラップと知事選 沖縄 若者たちの声 ・誰も知らないサンタクロース～ワークキャンパーたちの冬 ・ショパン・時の旅人たち 第一回国際ピリオド楽器コンクール ・私は左手のピアニスト～希望の響き 世界初のコンクール～ ・おせっかい大作戦！～静岡 困った時は地域で解決～ ・脱北者の終わらない旅～南北融和ムードの中で～ ・小さな命の絵～ペットと飼い主の震災～ ○地球リアル ジャンナのビデオ日記～少女が見つめたパレスチナ～ ○奇蹟のレッスンL I V E @熊本 バレーボール ○our SPORTS ! ○シリーズ 人体 特別版 神秘の巨大ネットワーク 第2集 驚きのパワー！“脂肪と筋肉”が命を守る 第6集 “生命誕生”見えた！母と子 ミクロの会話 ○B O S A I 学びの旅「地震編 ～災害に強い社会とは～」</p>
BS P	<p>○アナザーストーリーズ 運命の分岐点 ○美の壺 ○偉人たちの健康診断 ○骨の髄まで歌います ○極上！スイーツマジック ○お宝を掘り当てろ！！アンティーク鑑定旅 ○家族になろうよ ○世界らん展2019～花と緑の祭典～ ○違いのわかる夜～どっぷりチョコレート～ ○コズミックフロント☆NEXT</p>

B S P	<p>○おとうさんといっしょ ○みんなDE どーもくん ○ワンワンパッコロ！キャラともワールド ○世界わんわんどキュ☆ ○The Closet ザ・クローゼット ○ぐっさんのニッポン国道トラック旅！ ○風雲！大歴史実験 ○第3弾！世界プリンス・プリンセス物語 ○ヤミツキ人生！ ○驚き！ニッポンの底力 ロボット王国物語 ○行くぞ！最果て！秘境×鉄道 ○浮世絵ツアーお伊勢参り ○探検！世界の動物園の舞台裏 アメリカ・ハリウッド動物園 ○久本雅美の女芸人大新年会～暑気払い！さむ～い話で大爆笑～ ○激走！日本アルプス大縦断 ○おしゃべりな野菜たち ○ボディーミュージアム ○ドローンドラマ「女川 いのちの坂道」 ○再現 明治天皇の晩餐会～近代日本の外交デビュー秘話～ ○世界最高！？パスタはこれだ ○ねこ育て ○中国王朝 英雄たちの伝説 ○サンナの素敵北欧スタイル～春・芽吹きの季節の中で～ ○築地市場 ～最後の春～ ○異世界ホテル旅 ○神在月の出雲神話紀行～「にほんごであそぼ」コンサート in 出雲～</p>
R 1	○戦争とピアノ
R 2	<p>○カルチャーラジオ ○音で訪ねる ニッポン時空旅 ○社会福祉セミナー ○文化講演会 ○こころをよむ ○私の日本語辞典 ○仕事学のすすめ ○古典講読 ○朗読 ○NHK高校講座 ○伝えたい！わたしの高校生活 ○世界へ発信！ニュースで英語術 ○英会話タイムトライアル ○基礎英語1・2・3 ○ラジオ英会話 ○遠山頭の英会話楽習 ○高校生からはじめる「現代英語」 ○入門・実践ビジネス英語 ○ボキャブライダー ○エンジョイ・シンプル・イングリッシュ ○まいにち中国語・ハングル講座・フランス語 イタリア語・スペイン語・ドイツ語・ロシア語 ○ポルトガル語入門・ステップアップ ○アラビア語講座 ○食べて！歌って！まるごとユーロ！ ○おもてなしの中国語 ○おもてなしのハングル ○レベルアップ中国語・ハングル</p>
F M	今日は一日「家族三世代NHKキッズソング」三昧
国際	<p>○Her Story ○Close to ART ○Washoku Explorers ○Science View ○BOSAI : An Educational Journey ○Ask the Doctor ○Little Charo ○Face to Face ○Japanology Plus ○Dining with the Chef ○3Days Dare*Devils ○OGASAWARA The Guardians of Paradise ○NAGASAKI The Hidden Faces of Faith ○Pythagora Switch mini ○HAIKU MASTERS</p>
4 K・8 K	<p>○やまと尼寺精進日記（4 K） ○行くぞ！最果て！秘境×鉄道（4 K） ○京都の大宇宙 東寺（8 K） ○エッフェル塔 日本の光をまとう（8 K） ○ルーブル美術館 美の殿堂の500年（8 K） 第1集 すべてはレオナルド・ダ・ヴィンチから始まった 第2集 太陽王が夢見た芸術の国 ○浮世絵 EDO-LIFE（4 K） 福袋（4 K）「特別版 東海道五十三次」（4 K） ○8 Kアースウォッチャー～ブルーアース～（8 K）</p>

4 K・8 K	<ul style="list-style-type: none"> ○バビブベボディ ※国際共同制作（4 K） ○コズミックフロント☆NEXT（4 K） ○そこにある光 ～8 Kタイムアップで映し出す福島・小笠原～（8 K） ○いないいないばあっ！（4 K） ○おかあさんといっしょファミリーコンサート（4 K） ○おかあさんといっしょスペシャルステージ 2018（4 K） ○大人のてれび絵本 いわさきちひろの世界（4 K） ○にほんごであそぼスペシャルコンサート in 出雲（4 K）
	○日本賞

【自主事業】

	主 な 事 業
各種ソフト制作	<ul style="list-style-type: none"> ○「いないいないばあっ！」「おかあさんといっしょ」「みつけた！」「えいごであそぼ」等幼児向けDVD・BD ○「映画おかあさんといっしょ はじめての大冒険」 ○美術・健康・趣味・語学・教育関連のDVD・BD・CD ○各種教育教材 ○展覧会等展示映像 ○4 K・8 K映像コンテンツ ○料理関連DOD（ディスク・オンデマンド）
イベント実施	<ul style="list-style-type: none"> ○「いないいないばあっ！」「おかあさんといっしょ」その他幼児向けイベント ○デザインあ展 ○健康・医学関連イベント、シンポジウム ○科学・実験・教育・美術・料理関連等イベント ○東京国際キルトフェスティバル ○遊育（あそいく）イベント ○日本健康マスター検定 ○大学セミナー
権料・印税ほか	<ul style="list-style-type: none"> ○映像ライセンス、出版印税、キャラクター、音楽出版、音源事業など ○TVシンポジウム ○国内共同制作番組「オトッペ」「キャラとおたまじゃくし島」
大学関連業務	○放送大学学園受託業務
デジタル関連	<ul style="list-style-type: none"> ○自主ウェブ事業 「みんなのきょうの料理」「ゴガクル」「すくコム」 ○英語教材作成支援システム ○電子辞書、教育クリップ、デジタルサイネージ ○eラーニング教材（高校／大学向け教科、語学） ○VOD映像提供、ライブビューイング ○スマートフォンアプリ、着うた
国際展開	○制作支援・現地版制作（ベトナム、ミャンマー、中国）

8. 主要な事業所

本社
内部監査部、特集文化部、生活部、
科学健康部、教育部、語学部、
こども幼児部、事業推進室、経営総務室

東京都渋谷区宇田川町7番13号
第二共同ビル

9. 従業員の状況

従業員数	前期末比増減数
275名	8名増

<内訳>

区分	転籍者	出向者	社員	契約社員	計
男	30人	86人	38人	9人	163人
女	5	43	63	1	112
計	35	129	101	10	275

(注) 常勤役員7名は含めていません。

10. 主要な借入先

該当事項はありません。

II 会社の株式に関する事項

1. 発行可能株式総数 8,000株
2. 発行済株式の総数 2,000株
3. 株主数 7名

4. 株主の状況

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
日本放送協会	1,340株	67.0%
(株)NHKエンタープライズ	210株	10.5%
(株)NHKグローバルメディアサービス	90株	4.5%
(株)NHKプロモーション	90株	4.5%
(株)NHKアート	90株	4.5%
(株)NHKメディアテクノロジー	90株	4.5%
(株)NHK出版	90株	4.5%

Ⅲ 会社の役員に関する事項

1. 取締役及び監査役の氏名等

地 位	担 当	氏 名	重要な兼職の状況
代表取締役社長		掛 川 治 男	(株)NHKエンタープライズ 取締役 (株)NHK出版 取締役 (株)NHKプロモーション 取締役
常務取締役	事業推進担当	川 野 芳 水	NHKコスモメディアヨーロッパ 取締役
取締役	制作担当	藤 川 大 之	
取締役	制作担当	坂 上 浩 子	
取締役	経営総務担当	加 藤 潔 行	
取締役	制作担当	手 島 雅 彦	
取締役（非常勤）		青 柳 正 規	東京藝術大学社会連携センター 特任教授 山梨県立美術館 館長 富士山世界遺産国民会議 理事長
取締役（非常勤）		森 永 公 紀	(株)NHK出版 代表取締役社長
取締役（非常勤）		安 川 尚 宏	日本放送協会 制作局制作主幹
取締役（非常勤）		石 田 亮 史	日本放送協会 関連事業局専任部長
監査役		西 井 友 佳 子	西井公認会計士事務所 公認会計士
監査役（非常勤）		小 田 橋 昭 仁	日本放送協会 内部監査室監査部専任部長

(注) 当期の取締役及び監査役の異動は、次のとおりです。

1. 就任 2018年6月22日付で、川野芳水氏が常務取締役に、加藤潔行氏及び手島雅彦氏が取締役に、石田亮史氏が取締役（非常勤）に、小田橋昭仁氏が監査役（非常勤）に就任しました。
なお掛川治男氏は代表取締役社長に、藤川大之氏及び坂上浩子氏は取締役に、青柳正規氏、森永公紀氏、安川尚宏氏は取締役（非常勤）にそれぞれ再選され、就任しました。
2. 退任 2018年6月22日付で、瀬川忠之氏が専務取締役に、吉田明彦氏が常務取締役に、喜安政幸氏が取締役（非常勤）を退任、湯木和則氏が監査役（非常勤）を辞任しました。

2. 取締役及び監査役に支払った報酬等の総額

区 分	支 給 人 員	支 給 総 額
取 締 役	9名	111,228千円
監 査 役	1名	8,640千円

- (注) 1. 上記には2018年6月22日付で退任した取締役2名の報酬が含まれております。
2. 当事業年度末の人員数は、取締役10名、監査役2名ですが、うち取締役3名、監査役1名は無報酬であり、上記人員には含まれておりません。

IV 業務の適正を確保するための体制

1. 取締役および使用人の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制

- (1) 当社は取締役、社員を含めた行動規範として、「NED倫理・行動憲章」と「行動指針」を定め、これらの遵守を図る。
- (2) リスクマネジメントおよびコンプライアンスを維持運営および推進するため、社長を委員長とする「リスクマネジメント委員会」を設置し、その下に事務局（業務相談窓口）を設置する。また、各部にリスクマネジメント担当者、コンプライアンス推進担当者を置き、全社的に法令遵守が確保される体制をとる。
- (3) 取締役および使用人のコンプライアンスの徹底を図るため、「コンプライアンス通報窓口（内部窓口、グループ通報窓口）」、「セクシュアルハラスメント苦情・相談窓口」「ハラスメント（セクハラ・パワハラ）電話相談窓口」を設置し、社内に効果的に周知し、適宜、法令等の遵守状況をモニタリングする。また、「インサイダー取引防止規程」を定め、取締役および使用人によるインサイダー取引を禁止している。
- (4) 取締役会については、「株式会社NHKエデュケーショナル取締役会規則」を定め、その適切な運営を確保し、定例で開催するほか必要に応じて随時開催し、取締役間の意思疎通を図るとともに相互に業務執行を監督し、法令・定款違反行為を未然に防止する。万一、取締役が他の取締役の法令・定款違反行為を発見した場合は直ちに監査役および取締役会に報告するなどして、その徹底を図る。
- (5) 執行役員については「執行役員制度規程」を遵守し、職務執行の法令・定款への適合を確保する。
- (6) 監査役は、取締役の職務執行、経営機能に対する監督強化を図る。
- (7) コンプライアンス関連の研修、社内通達等による啓発、社員総会などによる意識づけに努め、全社的な法令遵守の一層の推進を図るとともに、「稟議規程」等の適正な運用により、取締役の職務執行の透明性を確保する。

2. 取締役の職務の執行に係わる情報の保存および管理に関する体制

- (1) 「文書管理規程」により、資料等の扱いを明文化し、取締役の職務の執行に係る情報の保存および管理に適正を期す。
- (2) 「株主総会議事録」「取締役会議事録」「役員会議事録」については、「文書管理規程」に基づいて適切かつ確実に保存・保管し、「役員会議事録」については、取締役及び監査役が常に閲覧可能な状態に置く。
- (3) 「情報管理規程」に基づき、役員社員等が業務上取り扱う情報について、適切な管理・運用を行う。

3. 損失の危険の管理に関する規程その他の体制

- (1) 当社は、当社の業務に係るリスクとして、投資的リスク、下請法等法令違反につながるリスク、企業機密への不正アクセス・漏洩等情報セキュリティ的リスクなどを認識し、信用調査、対応マニュアル等を整備する。また、公共放送NHKの関連団体グループの一員として、公金の扱いについては特に厳正を期し、万が一にも社会的な指弾を受けることのないよう注意を払う。

- (2) リスクマネジメント責任者を代表取締役社長とし、リスク管理体制の整備・運用にあたる。
- (3) 内部監査部を設置し、各部門のリスク管理状況を監査し、定期的に取り締役会および監査役に報告する。
- (4) 危機管理と予防的管理についての体制を充実し、研修等を含め、損失の危険の管理について全社的な認識向上を図る。

4. 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- (1) 職掌分掌に関する諸規程を定め、取締役および各部門の所管と権限を明確にし、経営に関する意思決定および職務遂行を効率的かつ適正に行う。
- (2) 重要な意思決定については、常勤取締役等による役員会などにより多面的に検討し、慎重に決定する仕組みを設ける。
- (3) 中期経営計画およびそれを受けた年度事業計画を策定し、事業ごとの目標値を設定し、業績を把握し、適宜見直しを行う。
- (4) さらに効率的に職務を執行するために、内部統制との関係を考慮しつつ、案件に応じた職務権限の委譲を検討する。

5. 会社並びにその親会社および子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制

- (1) 当社の親会社にあたるNHKの子会社等の事業が適切に行われることを目的として、「関連団体運営基準」により、事業運営およびこれに対するNHKの指導・監督等に関する基本的事項が定められており、当社も該当している。
- (2) NHKは、「関連団体運営基準」に関する事項およびNHKが指定する事項について、監査法人等に委嘱して関連団体の業務監査を実施し、監査法人等の報告に基づき、関連団体に対し必要な指導・監督を行っており、当社も該当している。
- (3) NHKの監査委員が当社に対し営業の報告を求め、または業務および財産の状況を調査する場合には、当社は、適切な対応を行う。
- (4) NHKは、全国民の基盤に立つ公共放送の機関として、不偏不党の立場を守って、放送による言論と表現の自由を確保し、豊かで、良い放送を行うことを目的とした法人である。

また、放送法により、NHKに対する公共的規制は、国民の代表である国会を中心として行われ、毎年度の予算・事業計画は国会での承認を要している。NHKには、経営方針その他その業務の運営に関する重要事項を決定する権限と責任を有する経営委員会が設置され、会長等による業務の執行と監督の機能が明確に分離され、適正なガバナンスが確保されており、業務の実施にあたっては、「NHK倫理・行動憲章」の策定、「通報・相談窓口」の整備などにより、適正が確保されていると理解している。

6. 監査役がその職務を補助すべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人に関する事項、当該使用人の取締役からの独立性に関する事項および当該使用人に対する指示の実効性の確保に関する事項

- (1) 監査役からの求めがあった場合には、監査役の職務を補助すべき使用人として、当社社員から監査役補助者を任命する。
- (2) 監査役の職務を補助する部を経営総務室とする。
- (3) 監査役より監査業務に必要な命令を受けた経営総務室社員は、その命令に関して、取締役、経営総務室統括部長等の指揮命令をうけない。

7. 取締役および使用人が監査役に報告をするための体制および報告をした者が当該報告をしたことを理由として不利益な取扱いを受けないことを確保するための体制

- (1) 取締役または使用人は、法定の事項に加え、当社に重大な影響を及ぼす事項の内容を、監査役にそのつど報告するものとする。
- (2) 監査役は、いつでも必要に応じて、取締役および使用人に対して報告を求めることができる。
- (3) 当社は、監査役に報告をした者に対して、その報告を行ったことを理由として不利益な取扱いを行うことを禁止する。

8. 監査役職務の執行について生ずる費用の前払い等に係わる方針に関する事項、およびその他監査役職務の執行が実効的に行われることを確保するための体制

- (1) 監査役からその職務の執行について生ずる費用の前払い、負担した債務の弁済等の請求があったときは、当該請求に係わる費用または債務が、監査役職務の執行に必要な場合を除き、当該費用または債務を処理する。
- (2) 監査役は、重要な会議に出席するとともに、議事録が作成された場合は、その事務局はこれを監査役に送付する。
- (3) 内部監査部の行う監査の結果とその改善状況は、監査役にも報告されるものとし、監査役と内部監査部の間で定期的な情報交換を行う。

【業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要】

当社の取締役会は、取締役10名（うち、非常勤取締役4名）で構成されており、2名の監査役（うち、非常勤監査役1名）も出席し、業務執行状況の報告が行われるとともに重要事項の審議・決議を行っています。

また、2016年6月に任用した常勤監査役は、取締役会のほか役員会等の社内の重要会議に出席するとともに、資料の査閲、取締役からの直接聴取を行い、業務執行の状況や内部統制、コンプライアンスに関する問題点を監視する体制を整備しており、経営監視機能の強化および向上を図っています。

コンプライアンスに関する取り組みの状況では、社長を委員長とする「リスクマネジメント委員会」を毎月開催し、コンプライアンスやリスクマネジメントに関する報告や決定を行っています。また、毎年「NEDリスクマネジメントハンドブック」の発行と全社員への配付、全社員等を対象とした研修活動も定期的実施しコンプライアンスの周知徹底を図っています。当社の内部監査部門では、年度ごとの内部監査計画に基づきモニタリングを実施しています。

【業務の適正を確保するための体制の評価】

全社的な内部統制について、「統制環境」「リスクの評価と対応」「統制活動」「情報と伝達」「モニタリング」「ITへの対応」という6つの観点から評価し、整備状況および運用状況の有効性を確かめました。また、業務上重要なリスクを抽出した上で評価し、必要な対応（内部統制）が実施されていることを確かめました。その結果、2019年3月31日時点における当社の内部統制は、概ね有効であると判断しました。



**NHK EDUCATIONAL
CORPORATION**